



しろしたこうさく **城下広作県政報告誌**



県民の身近な代弁者

2017年 12月発行

第 83 号



ご挨拶

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて、今年も残すところ後わずかとなりました。皆様方も、おそらく慌ただしい年末を迎えてることとご推察申し上げます。私も、今年最後の県政報告誌を作成しましたが、議会活動や県民相談、事務整理など重なり皆様方に読み応えのある内容に仕上がったか、大変気になる所でございます。今回の内容は、先月11月28日から12月14日まで開催された12月定例県議会において、一般質問初日に質問した内容を中心に作成しました。また、熊本地震での被害も復旧・復興がなされていますが、震災以前に戻るには、まだ道半ばであります。今後も、「現場第一主義」で、県民や被災者の声に耳を傾けて参る所存です。明年も頑張ります。

県議会議員(会派公明党) 城下広作

4.14熊本地震から2回目の年末を迎えます。復旧道半ば、頑張ります!!



熊本地震から約1年8ヶ月、新築を建てられた方、また、家の修理が済まれた方、それぞれの自宅で震災で失われたものを取り戻そうとされています。仮設住宅も条件付きであります。一部では3年間の延長が認められることになりました。被災された方にとっては何と言っても住まいの確保が第一だと思います。そんな中、今現在でも家屋を解体されているところや高層マンションには足場が組まれているところもあります。復興道半ばです。

●熊本地震・県内の被災状況(12月13日現在)

直接死	50人
震災関連死	197人
二次災害死	5人
負傷者	2,720人
建物	住宅197,268棟
仮設住宅	3,845戸(9,855人)
みなし仮設	13,788戸(31,272人)
公営住宅など	873戸(1,861人)

熊本盲ろう者夢の会とボランティア団体が懇親



12月10日、熊本県身体障がい者福祉センター内で熊本盲ろう者夢の会とそのメンバーを支えるボランティア団体が共同作業でおいしい豚汁やおにぎりイモきんとんなどを作り、楽しい時間を過ごしました。

避難解除がなされた南阿蘇立野地区を視察



12月10日、南阿蘇立野地区を視察、
10月31日避難解除がなされた後の現
状を地元住民に伺い、今後の要望とし
ては、家屋の調査や修復に対する行
政の支援を訴えておられました。農業
用水の見通しも立たず課題山積です。

城下こうさく
Shiroshita Koussaku

info

プロフィール
PROFILE

政策
POLICY

活動報告
ACTIVITY REPORT

県議会
COUNCIL

活動報告

RSS

県議会、12月1日、いよいよ質問

2017年11月29日

[活動報告](#)

県庁の銀杏も黄金色に染まり、早いものは落ち葉となって、まさに黄金のじゅうたんを敷き詰められたような光景が目に留まります。そんな中、12月議会が11月28日から12月14日の期間、開催されます。私は12月1日午後から、一般…

[この記事を読む](#)

本会議会議録に、本年度2月代表質問を追加しました。

2017年11月1日

[県議会](#)

本会議会議録に、平成29年度定例会、2月代表質問を追加しました。

[この記事を読む](#)

衆議院解散、総選挙。

城下こうさくメルマガ登録開始!

●「城下こうさくメルマガ登録」の方法

▼LINEアットから
LINE@(LINEアット)によるダイレクトメッセージの登録は下記のQRコードで。

●LINE@用QRコード

メルマガ登録ボタンをクリック。

QRコードを読み取って、空メールを送ってください。

▼空メールから

QRコードを読み取って、記載されたアドレスに空メールを送ってください。

▼ホームページから

城下こうさくホームページの「メルマガ登録」ボタンをクリック。

開いたページの空欄に、メールアドレスを記入して、送信をクリックして下さい。

●ホットライン《お気軽にご相談ください。》

県議会/096(333)2645・FAX096(385)9767・携帯電話/090-8661-7722

●ホームページ <http://www.shiroshita-kousaku.net/> ●メール info@shiroshita-kousaku.net



12月議会で一般質問を行いました!!

《質問項目》

1. 第48回衆議院議員総選挙の総括と投票機会の確保について…(知事)
(選挙管理委員会委員長)
 2. 来年度の復興祈念行事について
 - (1) 復興祈念行事のあり方……………(知事公室長)
 - (2) 防災食を活用した学校での取り組み……………(教育長)
 3. 防災士の育成と活用について……………(知事公室長)
 4. 所有者不明土地の問題について
 - (1) 災害復旧における現状と対応……………(土木部長)
 - (2) 所有者不明土地の増加防止……………(総務部長)
 5. 東京オリンピックにおける熊本での聖火リレーについて……………(商工観光労働部長)
 6. 熊本市における警察署の管轄区域の見直しについて……………(警察本部長)

答弁の要旨(詳細は次期通信にて)

- ①移動式の期日前投票所の設置、巡回バスによる投票所までの送迎などきめ細かな対応必要、市町村の選管に働きかける。
 - ②犠牲者追悼式は、来年も14日に実施。毎年4月に学校防災月間と位置付け、防災食を食しながら防災意識を高める。
 - ③防災士を県の地域防災計画などに、地域防災リーダーとして防災士の役割を明記し、市町村の防災活動に活用する。
 - ④災害復旧において一部所有者不明土地がある。用地取得に全力で取り組む。今後、相続登記推進の啓発を図る。
 - ⑤来年4月、東京オリンピックの組織委員会を立ち上げ、聖火リレーのコース、ランナーの募集について論議する。
 - ⑥管轄区域の見直しは、事案発生時の初期対応へ影響、慎重に検討していく。

12月議会、各種委員会での私の発言と主な趣旨！

有明海・八代海再生及び地球温暖化対策特別委員会

12月7日、上記特別委員会が開催されました。この委員会での最重要課題の一つは有明海・八代海の再生であります。しかし、現状はヘドロが溜りかつての豊潤な海産資源は激減しています。原因は様々挙げられますが、今回の報告の中に砂利採集による海底の窪みと貧酸素状況の報告がありました。私は、窪地が影響するのであればその改善策を取るべきと主張しました。

選挙制度改訂特別委員会

12月7日、上記特別委員会が開催されました。今回の会議は5回目になり来年2月議会で結論を出そうとしていることから、各会派がそれぞれの意見を出すことになっていました。そこで、最大会派の自民党からは、もともと定数は49名であったが、熊本市の政令市に伴い前回の選挙では1名減としたが、今回は1名を戻すと提案、私は県民の理解が重要と述べました。

經濟環境常任委員會

12月11日、上記特別委員会が開催されました。この委員会では2つの質問をしました。先ず一つ目は、既存のダム撤去は我が国では類がなく荒瀬ダムの撤去に伴う記録の伝承の重要性を訴えました。もう一つは、阿蘇観光に欠かせないJR豊肥線の復旧に対する方向性が見えにくいこともあり、観光を担当とする部署としての認識とアプローチの必要性を述べました。

一般質問の関連記事と京都府精華町視察



11月24日、京都府精華町では土地所有者不明の解消に向けた先進的な取り組みを行っていることから、同町の同僚議員と一緒に担当者から詳しく話を伺うことが出来ました。今全国では、不動産登記簿など見ても所有者が分からない土地が増えており、その面積は九州約410万haの面積に匹敵すると言われています。この問題を解決するため県議会でも問題提起し、精華町が取組んでいる総合窓口の取り組みを紹介しました。

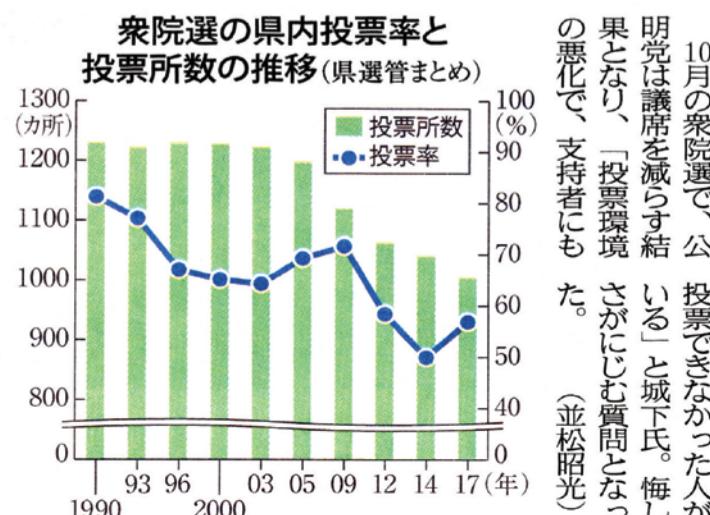
4月を「防災教育月間」に

熊本県教委 来年度から

全公立校、防災食試食や訓練

を検討している。
開会中の県議会の答弁で明らかにした。また県は「震災」発生から2年となる今年4月14日、今年と同様に犠牲者追悼式を行う方針を示した。

県教委によると、地震災害から1年の今年4月に防災学習を実施した県内の公立学校は小学校79%、中学校69%、高校65%、特別支援学校73%。宮尾千加子教育長は「学校の実態に応じた防災活動を行い、児童生徒の防災意識を向上させたい」と話した。



熊本県教育委員会は1年、県内の全公立学校で来年度から昨年の熊本地震が起きた4月を「学校防災教育月間」とすることを明らかにした。被災体験の風化を防ぐのが目的で、各校で防災食を食べたり、避難訓練に取り組んだりすること

